

第18回(2016年度)高エネルギー物理学奨励賞(2017年物理学会賞) 推薦および応募のお知らせ

高エネルギー物理学研究者会議 事務局

hec-sec@jahep.org

2016年4月1日

第18回(2016年度)高エネルギー物理学奨励賞(2017年物理学会賞の選考も兼ねる)の公募を行います。

推薦および応募をお願いします。多数の推薦・応募を期待します。該当者の指導教員の方々、該当者の方々も、過去3年間の博士論文や投稿論文の中から推薦・応募をよろしくご検討ください。

提出先は下記の2016年度(平成28年度)事務局です。なお、締め切りは6月30日です。

右記の要綱に基づき、下記の要領で「第18回 高エネルギー物理学奨励賞(2017年物理学会賞)」の対象候補者と論文の推薦および応募の受け付けを行います。

— 記 —

1. 推薦・応募締切

2016年6月30日(木) 必着

2. 対象者および論文

2013年4月1日より2016年5月31日の間に公表された論文(要綱の脚注を参照のこと)で公表時の対象者の年齢が35才以下であること。また日本物理学会会員であること。

3. 推薦・応募手続き

次頁の推薦・応募用紙に必要事項を記入し、対象論文の別刷りまたはコピー、推薦状(推薦の場合)、論文要旨(日本語100~200字程度)それぞれ7部(ページ数が多い場合はファイル・製本のこと)とともに下記に提出のこと。また、対象論文の電子ファイル(PDF形式)も、CD、DVD、またはUSBメモリーに入れて送付するか、アクセスできるURLを電子メールにてhec-sec@jahep.orgまで提出すること。

4. 提出先

〒630-8506 奈良市北魚屋西町
奈良女子大学 自然科学系 物理学領域
高エネルギー物理学研究者会議事務局
代表・奨励賞担当 宮林 謙吉
電話：0742-20-3388 FAX：0742-20-3388

5. 発表

2016年9月中旬(秋の学会前)、hecforumにて発表。

高エネルギー物理学奨励賞 要綱

[1998年10月4日 総会にて議決]
[1999年3月29日 同好会名称変更]
[2010年9月12日 主旨の制定]
[2012年6月12日 受賞者数上限の変更]

高エネルギー物理学を担う優秀な若手研究者の研究を奨励するために本賞を設け、その研究者の優れた業績に対し本賞を授与する。

1. 対象分野は素粒子実験、但し実験に極めて重要な影響を与える近隣分野を含む。
2. 1年に1回の選考で各回3名まで、対象は過去3年間に発表された論文。
3. 公表時^{脚注}35才以下の若手による論文を対象とする。但し、学位論文を重視する。共同実験に基づく論文では、対象者の寄与が本質的である事。
4. 対象は、高エネルギー物理学研究者会議会員の推薦または応募とする。
5. 選考委員は、高エネルギー委員会で選出し、高エネルギー関係者3名、理論関係者、宇宙線関係者、加速器関係者、各1名とする。
6. 締め切りは6月末、選考は7月~9月の間に行い、9月末(秋の学会前ごろまで)に発表する。高エネルギー物理学研究者会議総会で授与式を行い、学会で特別講演を依頼する。
7. 賞金1件10万円を高エネルギー物理学研究者会議経費より支出する。

^{脚注} 博士論文は正式審査を通過した時点、他の論文は雑誌に掲載もしくはプレプリントが発行された時点とする。

高エネルギー物理学奨励賞 推薦・応募用紙

対象者

氏名 _____

所属 _____

(発表時と現在の所属が変わっている場合はその点も明記すること)

連絡先 住所 _____ 電話番号 _____

日本物理学会会員番号 _____

生年月日 _____

対象論文

題名 _____

種類

博士論文 (授与機関など _____)

プレプリント

雑誌 _____

公表日 _____

(博士論文の場合は正式審査を通過した時点)

対象者の寄与 (できるだけ明確に書く)